

安全・景観・環境を提案する"群交協"

発行
群馬県交通安全施設業協同組合
前橋市大手町1-2-6 ☎027-223-3343

発行責任者 中井正弘
編集発行人 諏訪善一

第三十九回 通常総会開催

第76号

群交協だより

URL:http://www.gunkoukyou.com/

令和元年8月15日 発行

当組合の最重要行事である群馬県交通安全施設業協同組合第三十九回通常総会が、去る令和元年五月二十三日(木)群馬ロイヤルホテルにて開催され、当組合員全十二社・賛助会員全十三社が出席の他、来賓として群馬県知事代理の県土整備部技監 清水昭芳様をはじめ、建設企画課 林洋一次長様、道路管理課交通安全対策室長 三川達也様、道路整備課長 植原稔様、前橋土木事務所長(県土整備部参事)若田部純一様、群馬県警察本部交通部交通規制課長 須田和行様、県議会からは当組合の顧問でもあります、狩野浩志議長様と中島篤様、群馬県中小企業団体中央会専務理事 小林雄二郎様のご臨席を賜りました。

来賓の皆様からは、「交通安全施設の整備を通じ、県民の安心・安全を守る交通環境を作るのに尽力してもらい敬意を表します」とのお言葉を頂きました。

中井理事長は「交通安全の最後の守りは私たちの安全施設の工事。標識・防護柵・区画線などの交通安全施設を通じて県民の生命・身心・財産を守ることが当組合の使命です」と挨拶しました。

議事では、平成三十年度事業報告並びに収支決算報告や令和元年度事業計画案を含めた第一号議案から第八号議案が承認され、新たに日之出水道機器(株)が賛助会員となりました。

また事業計画として

◇社会貢献事業の実施(道路標識・道路反射鏡の清掃・点検活動)

◇講習会・研修会・研究会の開催

◇専門事業技術者の養成と資格取得(路面標示施工技能士・登録基幹技能士)

◇行政機関・関連団体との連携と提案活動の推進

◇教育情報事業による各部会の活性化
などに取り組むことが盛り込まれています。

更に、今年度は任期満了に伴う役員改選があり、中井理事長の再任を決定いたしました。新役員は、次の通りです。

- ◇理事長 中井正弘(株)中井産業 再任
- ◇専務理事 久保田雅之(富友産業) 再任
- ◇常務理事 小坂橋信夫(事務局) 再任
- ◇理事(規約・会計) 新井則康(富士技工) 新任
- ◇理事(標示) 曾我豊(群馬ライオン企画) 再任
- ◇理事(標識) 近藤和裕(新日東) 再任
- ◇理事(防護柵) 濱名徳博(株)コムテックス 再任
- ◇理事(青年) 榊澤弥里(株)サンテック 再任
- ◇監事 荻野将樹(株)三積商事 再任
- ◇監事 加藤安代(サン) 再任



社会貢献事業

群馬県交通安全施設業協同組合では地域貢献活動として、今年で十三年目となる標識・反射鏡等の清掃活動を七月三日、四日の二日間にわたり実施しました。

今年には桐生地区、太田地区、館林地区の三地区(各土木事務所管内)で行いました。

桐生地区では三千八百か所、太田地区では二千八百か所、館林地区では三千五百か所(合計一〇、一〇〇か所)の道路標識、道路反射鏡等の清掃・点検、角度調整を組合員で行いました。

初日には、各地区において出発式を行い、県議会議長、各市長、各警察署長にご臨席を賜り、激励のお言葉を頂きました。

桐生地区では、当組合の中井理事長より「清掃作業は太田地区と館林地区においても実施する。地域に貢献する事業としてこれからも行っていきます。清掃活動にあたり道路標識が曲がっていたら直すなど専門工事業としての専門家の目線で事故の無い様作業をしていただきたい」と挨拶がありました。

続いて、当組合の顧問でもある狩野県議会議長様より「県民を守る交通安全施設の整備に関する予算をしっかり確保していきたい」とお言葉を頂きました。

また、桐生市の荒木市長様より「この活動は安心安全を守るために意義のある活動であり、業界の地位向上を図るうえで、この様な社会貢献活動は非常に効果のある活動であると思う」とのお言葉を頂きました。

桐生警察署の高木署長様より「熱中症や交通安全には十分注意して作業に取り組んでもらいたい」と安全作業を呼びかけていただきました。

桐生土木事務所の松井所長様より「慣れた道路での作業であると思うが、交通事故には気を付けて作業していただきたい」と注意喚起していただきました。

その後、各班一斉に作業現場に向かい、清掃活動を行いました。

今後も群交協の社会貢献事業として継続してまいりますので、関係者皆様のご理解ご指導をお願いするとともに、引き続きご協力をお願い致します。



標示部会

群馬県における中高生の自転車事故が全国ワースト1位であるなどの現状を踏まえ、自転車や歩行者の安全確保のできる環境とともに、移動手段としての自転車通行空間の整備や交通安全の啓発を行う政策「群馬県自転車活用推進計画」の策定に際し、矢羽型路面表示の仕様の参考とするために、当組合で実証実験を行い、県道路管理課担当者様に確認のため立ち会っていただきました(写真右)。

矢羽根型路面表示とは、道路幅員が狭く自転車道や自転車通行帯を整備することができない区間において、車道の路肩に自転車の通行位置と方向を示すために描いた矢羽根型をした路面表示のことです。

これまでサイクリングロードネットワークでベンガラ色を使用してきた経緯もあり、色の違いによる比較を行った結果、昼間・夜間とも視認性の差が殆どないことから、ベンガラ色となりました。

併せて夜間における自転車の通行位置を目立たせるため、矢羽根の一端に高輝度反射ラインを設置することにしました。

こういった仕様の検討にも関わることにより、安全で快適な自転車通行環境の実現に協力しています。

また、厚生労働省が所管・主催する国家資格である「路面標示施工技能士」の検定受験を推進する等、技術の向上を図り、専門工業者としての地位や基盤を確立していきたいと思います。

今後も、群交協専門部会として県民の皆様が安全に生活できるような努力をしております。



標識部会

「安全とは見えることです！」昭和の時代に某メーカーのスローガンだった言葉ですが、令和の時代になっても色褪せない大切な言葉だと思えます。

標識部会は交通事故のない社会を目指してより安全で見えやすい標識をご提案するために、いろいろな機会を通じて「道路標識の高度化」をお願いしてまいりました。

おかげ様で県警本部交通規制課様には早くから一時停止の規制標識板で蛍光広角プリズム型をご使用いただいております。また、県土整備部道路管理課様には国道一二二号館林明和BPで広角プリズム型一〇八系案内標識(写真)をご採用いただき、最近では現在整備中の上信自動車道でも案内標識設置工事で広角プリズム型でのご発注をいただきました。

昼間は判読できる道路標識も夜間ではまったく道路環境が違います。標識板の輝度が不足していると読みやすさ(判読性)が著しく低下します。全国的に増加する高齢ドライバーの交通事故や若者の自転車事故を減らしていくためには、今までの道路標識の表示内容を明るく見えやすくして、薄暮時や夜間の視認性を確保することが一層重要だと考えております。

標識部会ではこれからも新技術・技能に関する研究、調査、立案や新製品・新工法に対する設計積算協力を行いながら、子どもを交通事故から守り若者や高齢者が安心して生活できる道路交通環境の整備に貢献するために活動してまいります。



防護柵部会

過日、当組合の通常総会に於いて中井理事長より県民の安全・安心を第一義にという言葉がありました。防護柵部会では一貫して「安心・安全・景観・環境」をキーワードとして掲げ活動しているところですが、昨今では高齢者によるシロッキングな交通事故が社会問題化しています。

交通安全意識の浸透や自動車の安全性の向上により交通事故の死者数は年々減少傾向にあるものの、アクセルとブレーキの踏み間違い、ハンドル操作の誤り、逆走・暴走など、全国各地で多発しています。県内では昨年一月に八十五歳のドライバーが女子高校生二人をはねるとい痛ましい事故は記憶に新しいところです。内閣府が昨年行った調査によれば、八十歳以上の四人に一人が外出時の移動手段を「自分で運転する自動車」と回答しているという報告もあります。

高齢者の自動車免許返納が取り沙汰されている今、自動車保有率と運転免許保有率が全国一位の群馬県にとってもドライバーや歩行者の安全を考えることが急務となっております。

防護柵部会としては、何よりも人的被害の発生防止を図る為、防護柵各メーカー様との意見交換や他県での動向を基に微力ではありますが道路管理者様への提案を行っていきたくと考えております。

最後に防護柵部会加入各社が専門工事業として従来からの防護柵・高欄工事等の知識・技術の向上ができるよう努めてまいります。



■組合員

ダイケンテクノ(株)・(株)日装・(株)中井産業・富友産業(株)・富士技工(株)・群馬ライン企画(株)・新日東(株)・(株)コムテックス・(株)サンテック・(株)三積商事・サン(株)・共進安全(株)・三菱産業(株)・昭和サイン(株)・(株)信交・(有)高崎保安機材・中央ライン(株)・(株)日栄ライン工業・(株)ヒロタ・マーキングウェイ(株)・(株)三山・(株)友邦

■賛助会員

(株)アーノハラ交通施設部東日本ブロック那須営業所・(株)吾妻商会交通用品部・アトミクス(株)・岩澤建設(株)群馬支店・岳南光機(株)・信号器材(株)北関東営業所・新道路企画(有)桐生支店・スリーエムジャパン(株)トランスポート・積水樹脂(株)群馬工場・燕振興工業(株)・日鉄防食(株)道路資材グループ・日之出水道機器(株)埼玉営業所・扶桑工業(株)群馬営業所・ヨシモトポール(株)関東支店